

2021年3月期 通期

# 決算説明資料

---

株式会社ナガワ (証券コード : 9663)

2021.5.14

## 2021年3月期 通期 連結決算概況

( 2020/4/1 ~ 2021/3/31 )

B/S	4
P/L	5
要素別売上高増減	6
四半期ごとの売上高推移	7
セグメント別	8
ユニットハウス事業	9
モジュール・システム建築事業	10
建設機械レンタル事業	11
設備投資額と減価償却額	12

## 2022年3月期 業績見通し

( 2021/4/1 ~ 2022/3/31 )

業績見通し	14
セグメント別	15
設備投資額と減価償却額	16
免責事項	17

2021年3月期通期

# 連結決算概況

# 連結決算概況—B/S

	FY2019	FY2020	FY2021	YonY	
	18年4-3月	19年4-3月	20年4-3月	増減	増減率
※単位：百万円					
流動資産	26,203	25,159	24,743	△416	△1.7%
貸与資産	7,590	7,866	8,433	566	7.2%
固定資産	20,748	24,757	28,665	3,907	15.8%
<b>総資産</b>	<b>46,951</b>	<b>49,917</b>	<b>53,409</b>	<b>3,491</b>	<b>7.0%</b>
流動負債	3,895	5,059	4,444	△615	△12.2%
純資産	42,896	44,678	48,072	3,394	7.6%
自己資本比率 (%)	91.3%	89.5%	90.0%	0.5pt	-
1株当たり純資産 (円)	2,785.94	2,867.61	3,084.71	217.10	7.6%

# 連結決算概況－P/L

	FY2019	FY2020	FY2021	YoY	
	18年4-3月	19年4-3月	20年4-3月	増減	増減率
売上高	28,344	29,018	29,384	365	1.3%
販売収入	14,704	15,070	15,173	102	0.7%
レンタル収入	13,639	13,948	14,210	262	1.9%
売上総利益	11,016	11,035	11,931	896	8.1%
営業利益	3,794	3,536	4,282	746	21.1%
経常利益	3,979	3,717	4,537	819	22.0%
当期純利益（※）	2,632	2,105	3,036	930	44.2%

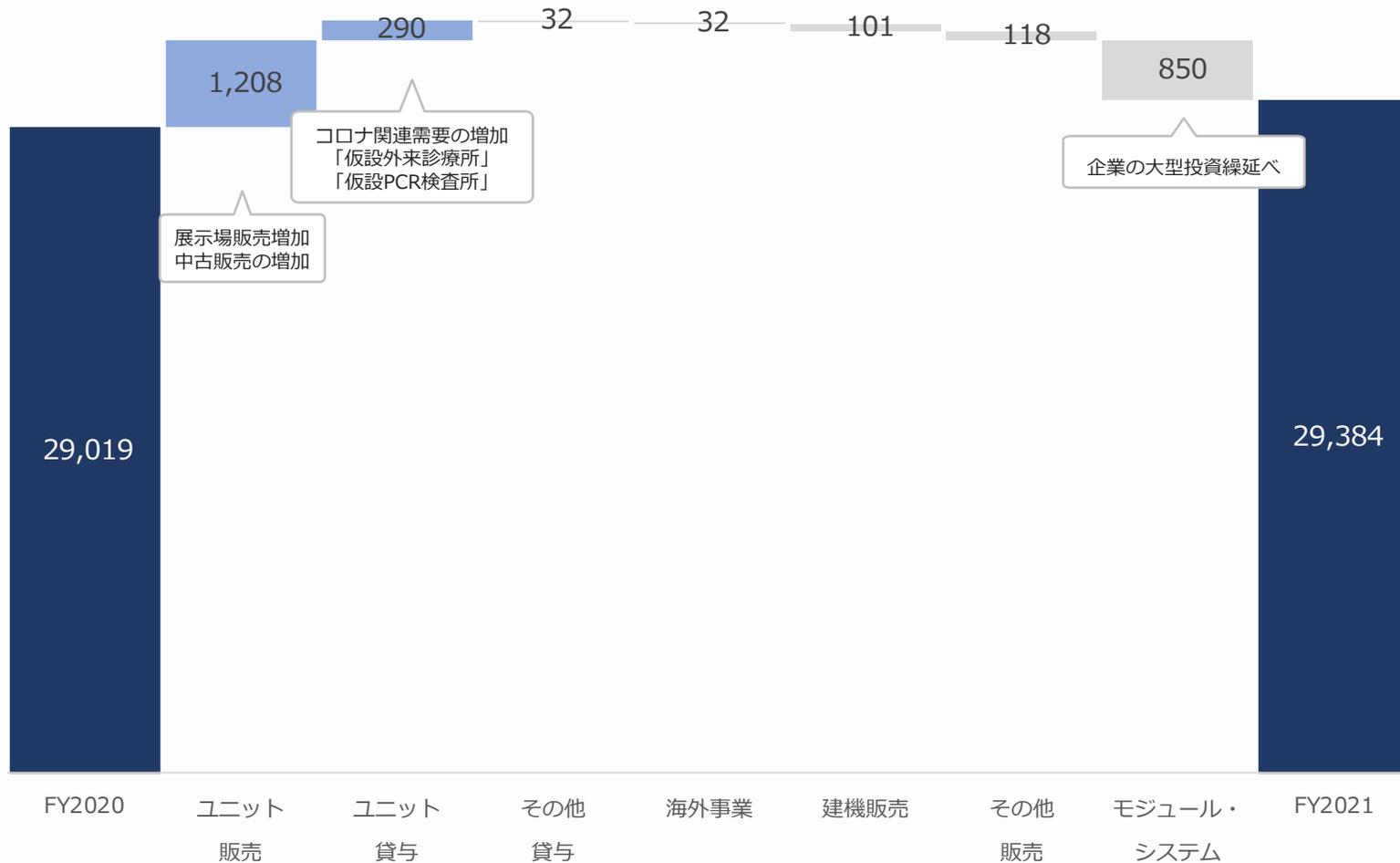
※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

# 連結決算概況—要素別売上高増減

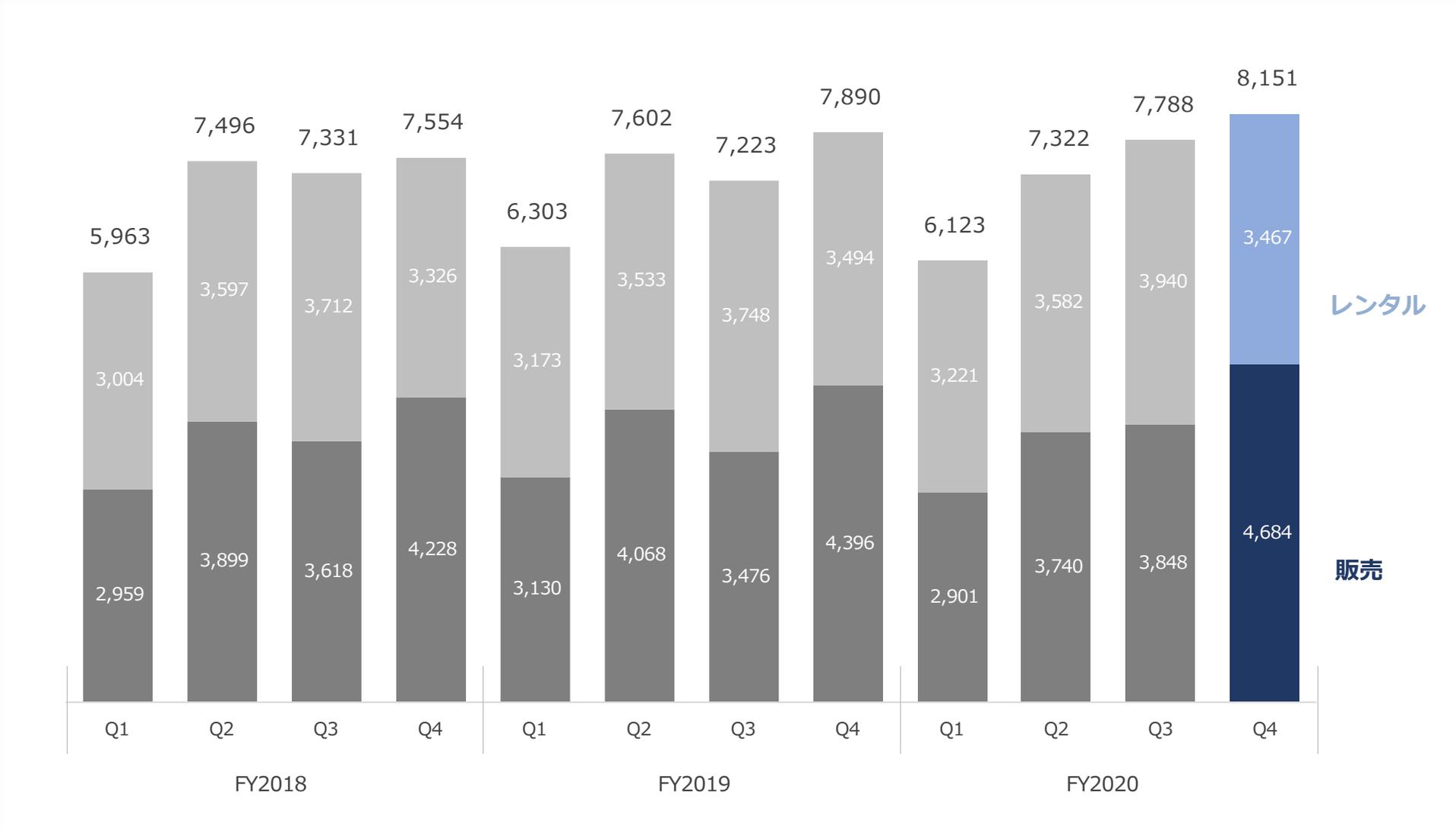
コロナ禍においてもユニットハウス事業が期初より堅調に推移し、「新棟販売」「中古販売」「レンタルハウス」すべての要素が増収を確保した。一方モジュールシステム建築ならびに建設機械レンタル事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、民間大型設備投資の繰り延べにより減収となった。

また期末にかけて2回目の緊急事態宣言ならびにまん延防止等重点措置が適用されたことにより、一部工事の完工が翌期に繰り越されたため、計画の300億円を若干下回る結果となった。

(単位：百万円)



# 連結決算概況—四半期ごとの売上高推移



# 連結決算概況－セグメント別

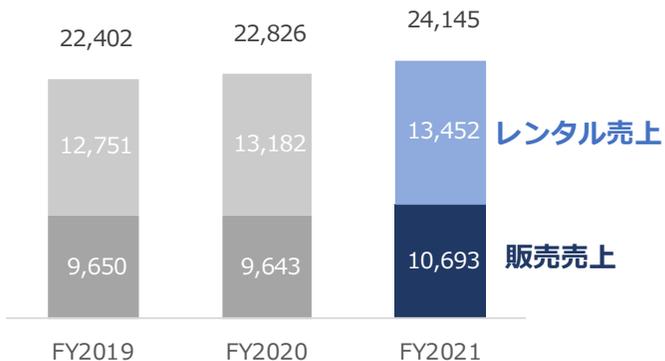
	FY2019	FY2020	FY2021	YoY	
	18年4-3月	19年4-3月	20年4-3月	増減	増減率
※単位：百万円					
<b>売上高合計</b>	<b>28,344</b>	<b>29,018</b>	<b>29,384</b>	<b>365</b>	<b>1.3%</b>
ユニットハウス事業	22,402	22,826	24,145	1,319	5.8%
モジュール・システム建築事業	4,426	4,920	4,073	△846	△17.2%
建設機械レンタル事業	1,515	1,272	1,164	△107	△8.4%
<b>営業利益合計</b>	<b>3,794</b>	<b>3,536</b>	<b>4,282</b>	<b>746</b>	<b>21.1%</b>
ユニットハウス事業	3,572	3,262	3,880	618	18.9%
モジュール・システム建築事業	352	329	421	91	27.8%
建設機械レンタル事業	216	△3	49	53	-
全社消去	△347	△51	△68	△16	-

※全社消去の算定基準を2021年3月期より変更したため、前期の数値を今期基準に合わせて変更しています。

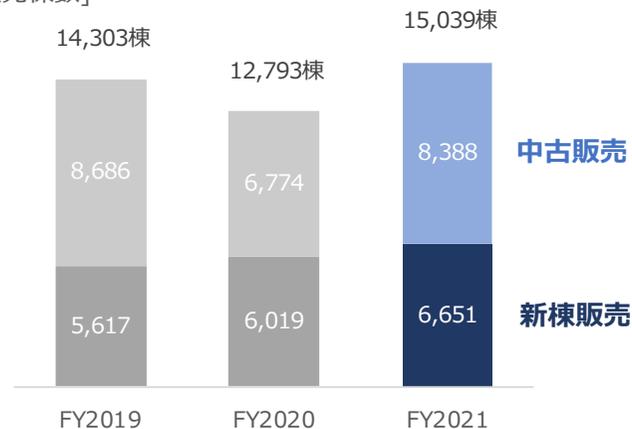
# 連結決算概況ーユニットハウス事業

ユニットハウス事業は新型コロナウイルス感染症対策の「仮設外来診療所」「仮設PCR検査所」や、建設現場事務所の空間確保需要によりレンタルハウスが好調に推移。新棟販売および中古販売についても、既存商流と展示場販売ともに堅調に推移し増収となった。営業利益についても、中古販売増加が最大限寄与し増益となった。

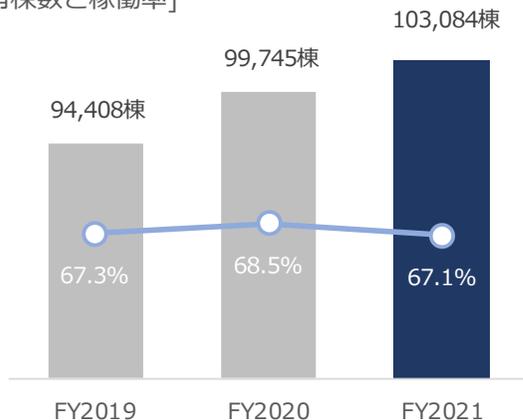
[販売売上とレンタル売上]



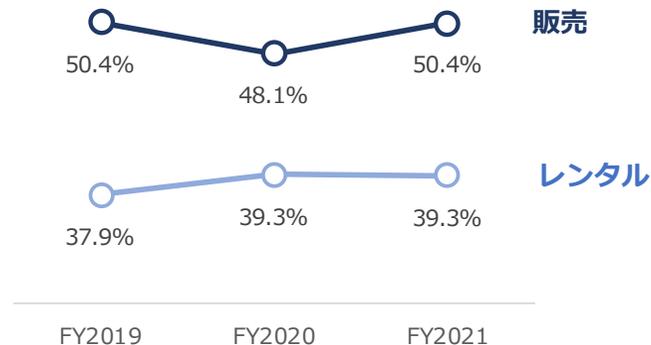
[販売棟数]



[保有棟数と稼働率]



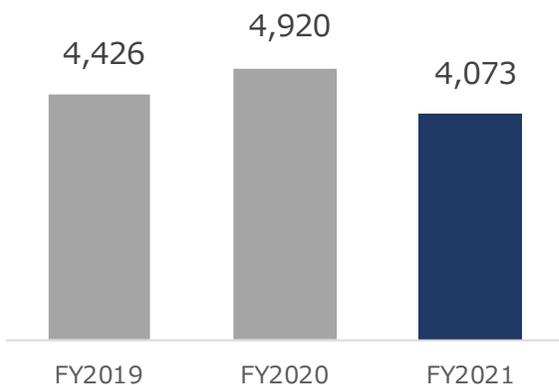
[売上総利益率]



# 連結決算概況ーモジュール・システム建築事業

2020年3月以降の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業の大型設備投資における一時的な投資抑制等で受注が遅れ減収。売上高は前々期並みとなったが、その後の受注回復により契約残高は前期比140%程度となっている。営業利益については粗利益率の高い中小型建築のみとなったため増益となった。

[売上高推移]



[売上総利益率]



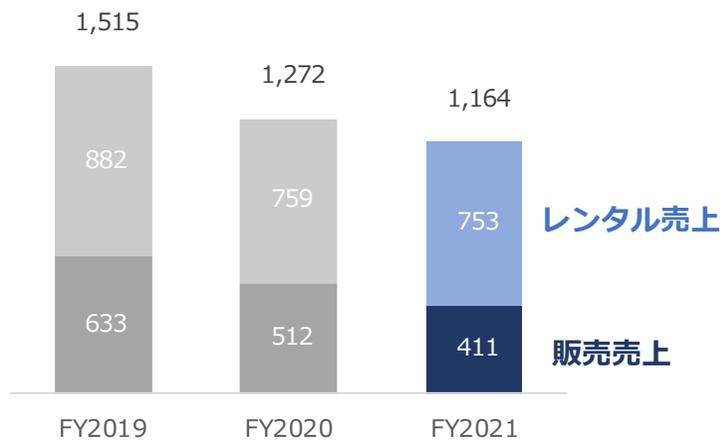
# 連結決算概況ー建機レンタル事業

北海道地区の緊急事態宣言等により、全般的に経済活動が減退した影響で販売は減収となったが、レンタルについてはほぼ前期並みとなった。

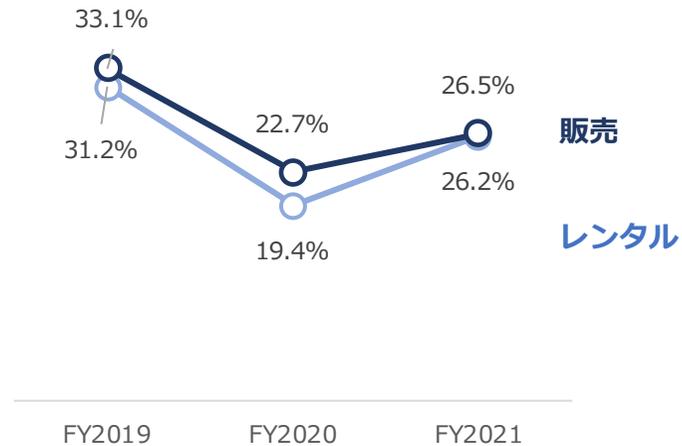
営業利益については、引き続き採算重視型の投資回収サイクルを徹底していることとあわせて、固定費の圧縮を進めたことが寄与し増益となっている。



[販売売上とレンタル売上]



[売上総利益率]

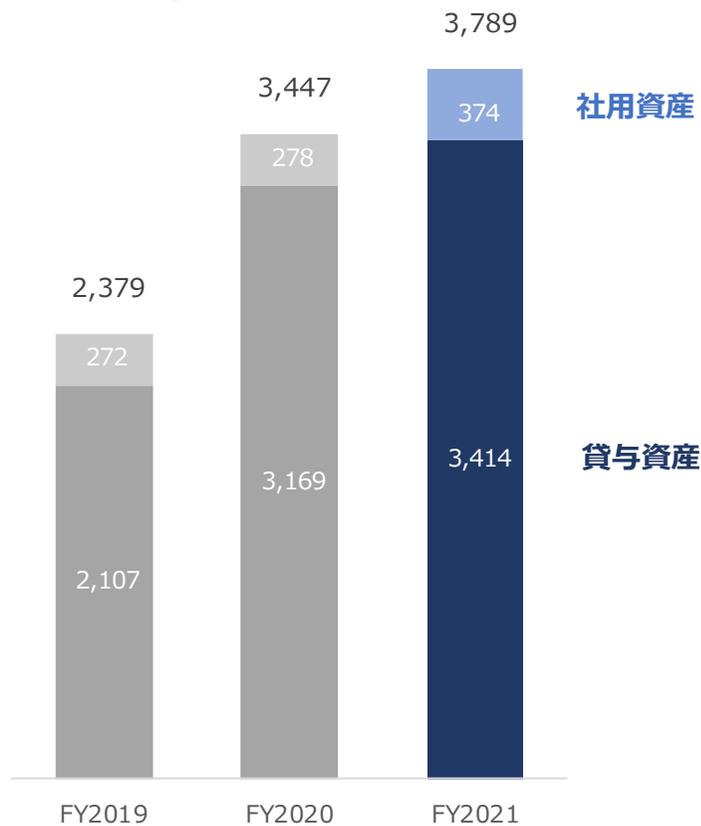


# 連結決算概況－設備投資額と減価償却額

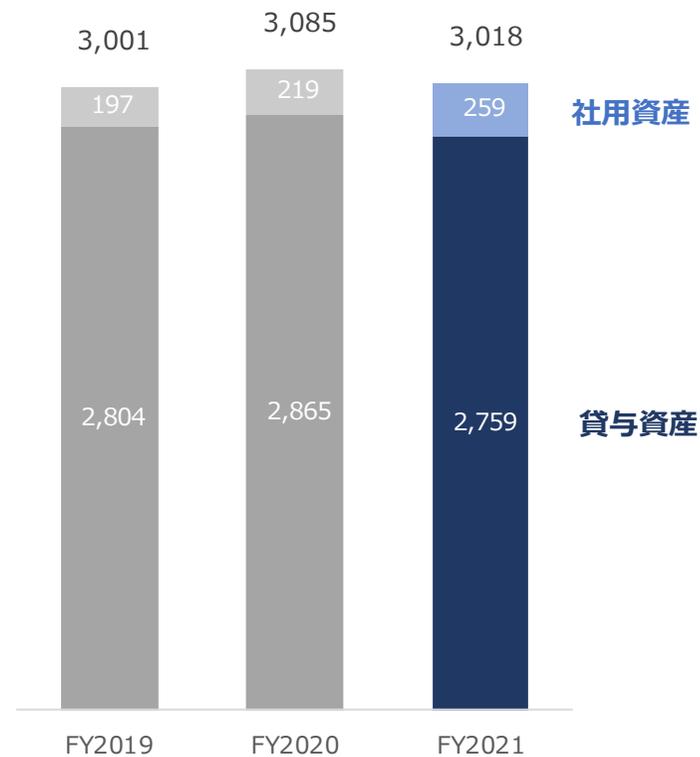
期初よりレンタルハウスの生産を最大限強化し、各種のレンタル需要ならびに中古販売品の確保に対応したため設備投資額は増加している。

減価償却額は中古販売の増加と過年度の減産とのバランスにより、前期並みとなっている。

[設備投資額推移]



[減価償却額推移]



2022年3月期

# 業績見通し

# 業績見通し

	FY2020	FY2021	FY2022計画	YoY	
	19年4-3月	20年4-3月	21年4-3月	増減	増減率
※単位：百万円					
売上高	29,018	29,384	31,000	1,616	5.5%
営業利益	3,536	4,282	4,600	318	7.4%
経常利益	3,717	4,537	4,800	263	5.8%
当期純利益（※）	2,105	3,036	3,300	264	8.7%
総資産	49,917	53,409	-	-	-
純資産	44,678	48,072	-	-	-
自己資本比率（%）	89.5%	90.0%	-	-	-
1株当たり純資産	2,867.61	3,084.71	-	-	-

# 業績見通し—セグメント別

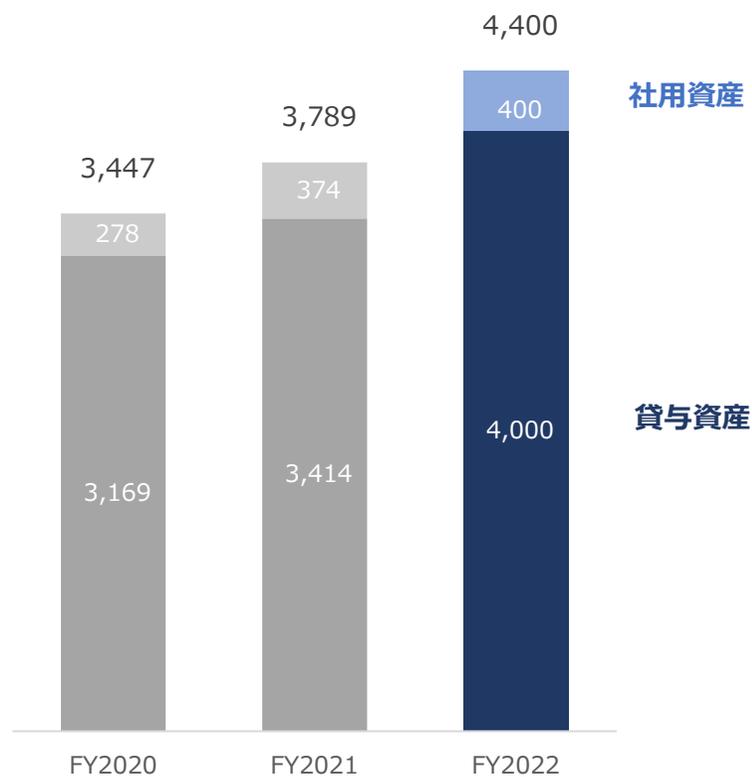
	FY2020 19年4-3月	FY2021 20年4-3月	FY2022計画 21年4-3月	YonY 増減 増減率	
※単位：百万円					
<b>売上高合計</b>	<b>29,018</b>	<b>29,384</b>	<b>31,000</b>	<b>1,616</b>	<b>5.5%</b>
ユニットハウス事業	22,826	24,145	24,500	355	1.5%
モジュール・システム建築事業	4,920	4,073	5,300	1,227	30.1%
建設機械レンタル事業	1,272	1,164	1,200	36	3.1%
<b>営業利益合計</b>	<b>3,536</b>	<b>4,282</b>	<b>4,600</b>	<b>318</b>	<b>7.4%</b>
ユニットハウス事業	3,262	3,880	3,900	20	0.5%
モジュール・システム建築事業	329	421	650	229	54.4%
建設機械レンタル事業	△3	49	50	1	2.0%
全社消去	△51	△68	-	68	△100.0%

# 業績見通しー設備投資額と減価償却額

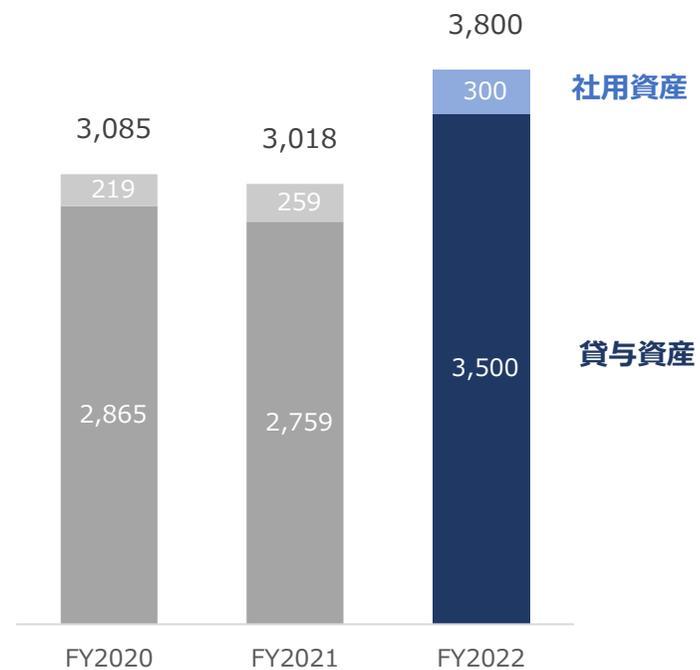
設備投資については好調なレンタル市場に対応すべく、ユニットハウス増産を継続。

減価償却額は継続してきたユニットハウスの増産により、貸与資産に占める新棟割合の増加と過年度の減産が影響し増額傾向に転じる予測。

[設備投資額推移]



[減価償却額推移]



# 免責事項

この資料は、株式会社ナガワ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資をおこなう際は投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

※決算短信や、その他の資料は弊社HPにてご確認ください。

株式会社ナガワ | IRライブラリー

<https://group.nagawa.co.jp/ir/library.html>

